**スケジュール表　（パス名　　急性白血病：輸血あり）　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　）様**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **入院当日（　／　）** | **（　／　）** | **（　／　）～　(　／　)** | **(　／　) ～(　／　)** | **（　／　) ～(　／　)** | **（　／　)** |
| **化学療法前日** | **化学療法1日目** | **化学療法２～7日目** | **化学療法8～14日目** | **化学療法15～21日目** | **（　）食後退院** |
| **治療** | 治療（化学療法）の準備を行います。  医師が診察します。  持参薬は薬剤師が確認後、医師の指示で必要な薬を継続します。 | 朝6時から尿量測定を行います。  朝食前に体重測定を行います。  点滴開始90～60分前に吐き気予防薬を内服します。  化学療法の点滴を行います。 | 尿量測定を行います。  （化学療法終了翌日の朝6時まで）  朝食前に体重測定を行います。  朝食後に吐き気予防薬を内服します。（化学療法２日目・3日目） | 朝食前に体重測定を行います。 | 朝食前に体重測定を行います。 | 医師より退院後も必要な薬が処方されますので、必ず内服して下さい。 |
| 採血の結果により輸血（赤血球・血小板）を行います。  medical_yuketsu 輸血 | |
| **検査** | ＊必要に応じて医師の指示で検査を行います。  また採血日は変更になることがあります。 | | 朝に採血があります。（2日目、4日目、8日目） | | | |
| **安静度** | 病棟内歩行ができます。（白血球数が低値の場合は、無菌病棟内で過ごします。） | | | 病棟内歩行できますが、白血球数が低値の場合は、無菌病棟内で過ごします。  （血液検査の結果により安静度は制限される場合があります） | | |
| **観察** | 体温・血圧・体重測定を行います。 | 体温・血圧・体重測定・尿量測定を行います。  治療薬による副作用症状（悪心・倦怠感・食欲不振・便秘・下痢・口内炎など）  があれば看護師にお知らせ下さい。 | | 白血球低値の時は発熱・口内炎・下痢など  血小板低値の時は点状出血や紫斑、鼻出血など  このような症状があれば、看護師にお知らせください。 | | |
| **清潔** | シャワー浴できます。 | 体調に合わせてシャワー浴または清拭を行います。 | | | | |
| **排泄** | トイレ歩行できます。 | 化学療法終了翌日の朝6時まで尿量測定を行います。蓄尿が困難な方・トイレに行くのが困難な方はポータブルトイレを置きます。  治療終了後3日間までは、排尿は洋式トイレで座って行い、終了後は2回流してください。  下痢や便秘でお困りの方は看護師にお知らせください。 | | | | |
| **食事** | 普通食です。  （医師の指示で治療食になることがあります）  持ち込み食は制限がありますので看護師に相談してください。 | 食欲のない方・吐き気のある方は看護師に相談して下さい。  摂取量に応じて食事の内容を変更することができます。  栄養士と食事について相談できます。 | | 症状が改善すれば、栄養のバランスがとれた普通の食事に戻していきます。  白血球が低値の場合は、生もの禁止食になります。 | | |
| **処置** | カテーテルを留置されている方は1回/週、消毒・テープの貼り替えを行います。 | | | | | |
| **備考** | 入院生活について説明があります。  化学療法について説明があります。    治療スケジュール・副作用対策・体重測定・尿量測定・治療中の排泄物の取り扱い方を説明します。 | 治療薬に伴う症状があれば看護師にお知らせください。 | 感染予防について説明があります。 | 熱が出た場合、熱の原因を調べる検査を行い、抗生剤の点滴が開始になることがあります。  脱毛時は粘着テープの貸し出しやかつらや帽子についての相談ができます。 | | ・状態により退院できます。  ・退院後の生活について医師や看護師から説明があります。  ・次回受診日や次回検査日の予約票をお渡しします。 |

＊スケジュールは変更される場合があります。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2020年6月25日作成　徳島赤十字病院

上記説明を受け同意します。　　　　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　患者様(側)　署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　説明看護師